平成24年4月26日

各 位

上場会社名　ローム株式会社
代表者　取締役社長 澤村 諭
（コード番号　6963）
問合せ先責任者　取締役 経理本部長 佐々山 英一
（TEL　075-311-2121）

保険差益、減損損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2011年11月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	308,000	△3,000	△5,300	△18,000	△166.95
今回修正予想(B)	304,600	6,300	7,200	△16,100	△149.33
増減額(B-A)	△3,400	9,300	12,500	1,900	
増減率(%)	△1.1	―	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	341,885	32,736	26,805	9,632	88.07

修正の理由

1. 保険差益の計上

当社は、タイの洪水に関連し発生した損失を保険収入が上回ることが確定しましたので、その差額を保険差益として計上することといたしました。本件に伴い、平成24年3月期通期連結業績に特別利益として保険差益174億円を計上する見込みです。

2. 減損損失の計上

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、のれん及びその他の固定資産に関し減損処理を行い、減損損失を計上することといたしました。この減損損失の主たるものはラピスセミコンダクタ株式会社の株式取得の際に発生したのれんに対するもの及びこの事業用資産に対するものであります。

本件に伴い、平成24年3月期通期連結業績に特別損失として追加で減損損失150億円を計上する見込みです。

3. 業績予想の修正

当期における経営環境は、薄型テレビをはじめとするデジタル家電向けの需要が低迷するなど厳しい状況で推移いたしました。コスト面においては、タイにおける洪水被害がサプライチェーンに影響を及ぼす中で、全社を挙げて早期復旧に取り組むなど、あらゆるコストダウンに取り組んだ結果、変動費、固定費とも想定より低減することができました。

加えて上記にありますタイの洪水被害に対する保険料収入、市場環境が悪化したグループ会社における減損処理などを考慮し、前回公表いたしました平成24年3月期の業績概要を上記の通り修正いたします。

以 上